

# 国際調査報告



(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 40° の書類記号 P33748-P0	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2004/001266	国際出願日 (日.月.年) 06.02.2004 優先日 (日.月.年) 07.02.2003			
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業材	株式会社			
国際調査機関が作成したこの国際調査報 この写しは国際事務局にも送付される。	股告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。			
この国際調査報告は、全部で 2	_ページである。			
□ この調査報告に引用された先行技	術文献の写しも添付されている。			
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。				
2. 請求の範囲の一部の調査が	できない(第1個参照)。			
3. 開の単一性が欠如している。	る(第Ⅲ欄参照)。			
	人が提出したものを承認する。			
□ 次に	示すように国際調査機関が作成した。			
5. 要約は x 出願	人が提出したものを承認する。			
国際	欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 際調査機関に意見を提出することができる。			
6. 図面に関して     a. 要約書とともに公表される図は、     第1 図とする。 x 出願人が示したとおりである。				
出願人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。				
	x図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。			
b 要約とともに公表される図はない。				

A.	発明の属する分野の分類	(国際特許分類	(IPC)	)
----	-------------	---------	-------	---

Int. Cl. ' H04B10/12

#### B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl. ' H04B10/00-10/28, H04J14/00-14/08

国際出願番

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2004年

日本国登録実用新案公報

1994-2004年

日本国実用思案登録公報

1996-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献		
引用文献の		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
A	JP 10-117172 A (松下電器産業株式会社) 199	$1 - 1 \ 2$
	8.05.06、第4図 (ファミリーなし)	
A	JP 7-283793 A (株式会社日立製作所) 1995. 1 0. 27、第15図 (ファミリーなし)	1-12

#### □ C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

#### \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

#### の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの

18. 5. 2004

「&」同一パテントファミリー文献

# 国際調査を完了した日 26.04.2004

特許庁案を官(権限のある職員)

国際調査報告の発送日

5W 9274

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

工藤 一光

電話番号 03-3581-1101 内線 3534

# 特許協力条約に基づく国際出願願書

## 原本(出願用)

受理官庁記入欄 国際出願番号	1
<b>当际山积省</b> 万	
国際出願日	
四次山猴口	
(受付印)	
	¥ (4)
様式-PCT/RO/101 この特許協力条約に基づく国際出願願番 は、	
右記によって作成された。	PCT-SAFE [EASY mode] Version 3.50 (Build 0002.150)
申立て	
出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処理されることを聴取する	
出願人によって指定された受理官庁	日本国特許庁 (RO/JP)
出願人又は代理人の書類記号	P33748-P0
発明の名称	光伝送システム
出願人	ルはたフバノニ
この欄に記載した者は	出願人である (applicant only)
右の指定国についての出願人である。	米国を除く全ての指定国 (all designated States except US)
名称	松下電器産業株式会社
Name:	MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.
あて名	5718501
Address:	日本国 大阪府門真市大字門真1006番地 1006, Oazakadoma Kadoma-shi Osaka 5718501 Japan
国籍(国名)	日本国 JP
住所(国名)	日本国 JP
電話番号	06-6908-5831
ファクシミリ番号	06-6906-8166
その他の出願人又は発明者	000000000000000000000000000000000000000
この欄に記載した者は	出願人及び発明者である (applicant and inventor)
右の指定国についての出願人である。	米国のみ (US only)
氏名(姓名)	笹井 裕之
Name (LAST, First):	SASAI Hiroyuki
あて名	
Address:	,
国籍(国名) 住所(国名)	
-   ()	(受付印)  「様式-PCT/RO/101 この特許協力条約に基づく国際出願願書は、 在記によって作成された。 申立て 出願人は、この国際出願が特許協力条約に従行で処理されることを請求する。 出願人によって指定された受理官庁 出願人又は代理人の書類記号 発明の名称 出の欄に記載した者は 右の指定国についての出願人である。 名称 Name: あて名  Address: 国籍(国名) 住所(国名) 電話番号 ファクシミリ番号 その他の出願人又は発明者 この欄に記載した者は 右の指定国についての出願人である。 氏名(姓名) Name (LAST, First): あて名 Address:

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

## 原本(出願用)

IV-1	代理人又は共通の代表者、通知のあて名			
	下記の者は国際機関において右記のごとく出版人のために行動する。	代理人 (agent)		
IV-1-1 ja	出願人のために行動する。  氏名(姓名)	中島 司朗		
IV-1-1en	Name (LAST, First):	NAKAJIMA Shiro		
IV-1-2ja	あて名			
		5310072  日本国		
		口不同  大阪府大阪市北区豊崎3丁目2-1、淀川5番館6F	=	
IV-1-2en	Address:	6F, Yodogawa 5-Bankan, 2-1, Toyosaki 3-chom		
		Kita-ku Osaka-shi Osaka	iic,	
		5310072		
		Japan		
IV-1-3	電話番号	06-6373-3246		
IV-1-4	ファクシミリ番号	06-6373-3105		
IV-1-5	電子メール	npa@npa.gr.jp		
IV-1-6	代理人登録番号	1000902446		
V	国の指定	·		
V-1	この願書を用いてされた国際出願は、規則 4.9(a)に基づき、国際出願の時点で拘束さ			
	れる全てのPCT締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する			
	場合には広域と国内特許の両方を求める			
VI-1	国際出願となる。    佐の国内出願に基づく優先権主張			
VI-1 VI-1-1	出願日	2003年 02月 07日 (07.02.2003)		
VI-1-2	  出願番号	2003-031221		
VI-1-3	国名	2003-031221  日本国 JP		
VI-2	  優先権証明費送付の請求			
V1 2	上記の先の出願のうち、右記の番号のもの			
	については、出願書類の認証謄本を作成	VI-1		
	し国際事務局へ送付することを、受理官庁 に対して請求している。			
VII-1	特定された国際調査機関(ISA)	日本国特許庁 (ISA/JP)		
VIII	申立て	申立て数		
VIII-1	発明者の特定に関する申立て	-		
VIII-2	出願し及び特許を与えられる国際出願日に おける出願人の資格に関する申立て	-		
VIII-3	先の出願の優先権を主張する国際出願日 における出願人の資格に関する申立て	-		
VIII-4	発明者である旨の申立て(米国を指定国と する場合)	-		
VIII-5	不利にならない開示又は新規性喪失の例			
ĪX	外に関する申立て 照合欄	用紙の枚数 添付された電子データ		
	願杏(申立てを含む)	3 –		
IX-2	明細書	24 –	<del></del>	
IX-3	請求の範囲	4		
IX-4	要約	1 . 7		
IX-5	図面	9 -	<del></del>	
IX-7	合計	41		

3/3

# 特許協力条約に基づく国際出願願書

## 原本(出願用)

	添付書類	添付	添付された電子データ
X-8	手数料計算用紙	1	-
X-9	個別の委任状の原本	1	_
K-11	包括委任状の写し		_
X-17	PCT-SAFE 電子出願	_	/
X-19	要約書とともに提示する図の番号	1	
X-20	国際出願の使用言語名	日本語	
<b>(−1</b>	出願人、代理人又は代表者の記名押印		
<b>(-1-1</b>	名称	中島、司麒(5)	
(-1 <b>-</b> 2	署名者の氏名		
⟨−1−3	権限	40	

## 受理官庁記入欄

10-1	国際出願として提出された書類の実際の受理の日	
10-2	図面	
10-2-1	受理された	
10-2-2	不足図面がある	
10-3	国際出願として提出された書類を補完する 書類又は図面であってその後期間内に提 出されたものの実際の受理の日(訂正日)	
10-4	特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補 完の期間内の受理の日	
10-5	出願人により特定された国際調査機関	ISA/JP
10-6	調査手数料未払いにつき、国際調査機関 に調査用写しを送付していない	

## 国際事務局記入欄

11-1	記録原本の受理の日	
	<del></del>	 